

- 45市町村との連携を強化し、地域ごとの個性ある経済振興を推進するため、「地域未来創造会議」を設置。
- 地域の未来像をともに描き、地域振興・経済振興・観光振興を推進する。

設置目的

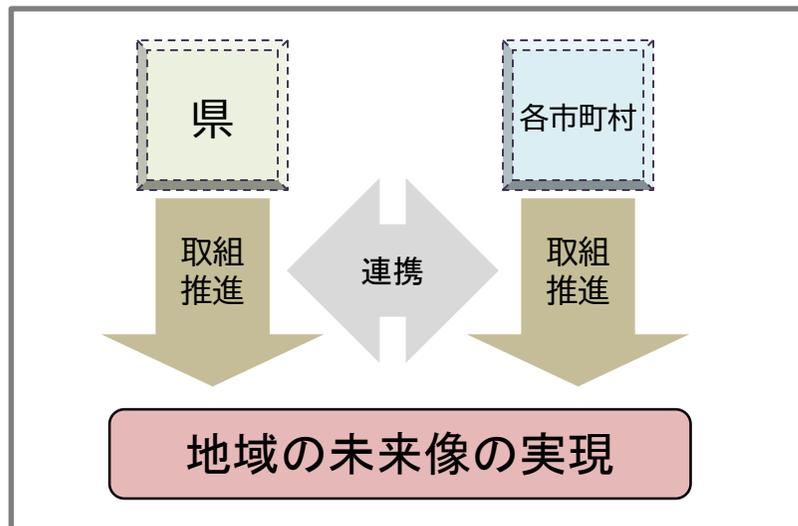
知事と市町村長等が地域の未来像を描き、その実現に向けて県・市町村が連携して取組みを進める。

会議体の機能

- 地域の未来像を描く
- 地域の未来像実現に向けた取組みの推進／広域本部・地域振興局と市町村の連携の更なる強化

地域の未来像
=概ね10年後において地域がこう在りたいという姿

「地域の未来像」の実現イメージ



今後の進め方

R6年度	6月	議会	
	7月	準備会議 出席者：副知事、市町村長 7～8月 県議会議員 ① 会議設置目的や開催単位等を説明。市町村の意見を聞く。 ② 次の内容についてフリーに意見交換 ・地域未来創造会議に期待すること ・地域経済やまちづくりの現状や今後の展望 等	
	8月		
	9月	地域未来創造会議 出席者：知事、市町村長 8月下旬～1月頃 県議会議員、民間等 準備会議で合意を得た単位で開催	
	10月		
	11月	地域の未来像について意見交換 (具体的内容は準備会議結果を踏まえ調整)	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	R7		地域未来創造会議 出席者：知事、市町村長、県議会議員、民間等 【内容(イメージ) ← R6年度の会議結果を踏まえ調整】 ① 地域の未来像について意見交換 ② 未来像の実現に向けた取組みの共有 等